

航空機システム研究開発費補助金 研究成果報告会 & 航空機産業技術 ニーズ・シーズマッチング

オンライン開催



参加
無料

長野県は航空機産業振興ビジョンを平成28年に策定し、航空機システムの研究開発支援を推進してきました。本事業では、平成29年度から令和2年度にわたって支援を受けた研究者が、研究成果を報告します。併せて、県内航空機産業参入企業、参入を目指す企業から要望があったニーズについて、県内外の大学等から技術シーズを発表していただき、マッチングを実施し、産学共同研究開発のきっかけづくりと国や県の競争的資金獲得等の支援につなげることを目的としています。

航空機システム分野の技術シーズに関心のある皆様、ぜひこの機会にご参加ください。

日時

令和4年1月20日(木) 13:20～16:20

開催形式

ZOOMウェビナーによるオンライン開催

発表映像・音声等を許可なくスクリーンショットや写真、動画、レコーディング機能などで記録すること、またそれらを第三者への共有、WEB等への掲載・公開することを固く禁止します。

内容

【第1部】航空機システム研究開発費補助金 研究成果報告会 (13:20～15:10)

長野県が実施した航空機システム研究開発費補助金(H29～R2)を活用した研究者が研究成果を報告します。

【第2部】県内外大学等による航空機関連の研究シーズ紹介 (15:20～16:20)

航空機産業参入企業から要望があったニーズについて、県内外大学がもつ技術シーズを発表していただき、関心のある企業様とのマッチングに繋がります。

今回のテーマは「画像処理・AI」です。目視検査を画像検査に置き換えたい、自動検査装置の導入を考えている、AIによる生産技術の向上を図りたい、といった課題について対応するシーズを発表します。

定員

50名

プログラム詳細は裏面をご覧ください

参加申込フォーム

参加費

無料



申込方法

以下の申込フォームからお申込みください。申込締切日 1月17日(月)

<https://bit.ly/3ysQnzS>

主催：長野県、公益財団法人長野県テクノ財団

共催：NAGANO航空宇宙産業クラスターネット、信州大学(第1部)

▼NAGANO航空宇宙産業クラスターネット
ホームページ



■プログラム

13:20~13:30 オープニング

【第Ⅰ部】航空機システム研究開発費補助金 研究成果報告会

13:30~15:10

(13:30~13:45)

「GPS/INS複合航法システムの研究開発

小型航空機の運航安全に向けたHMDシステムの研究開発」

信州大学航空宇宙システム研究拠点航空機システム部門副部門長 柳原 正明 氏



信州大学航空宇宙システム研究拠点
航空機システム部門副部門長 航空機システム共同研究講座
特任教授 博士(工学)
研究分野: 飛行力学、飛行制御
研究テーマ: GPS/INS複合航法システム、小型航空機の運航安全に向けたHMDシステム、有翼再使用宇宙往還機のシミュレーション

(13:50~14:05)

「航空機/自動車用渦電流/磁気粘性流体ブレーキの研究開発」

信州大学航空宇宙システム研究拠点航空機システム部門 菊池 良巳 氏



信州大学航空宇宙システム研究拠点 航空機システム部門
航空機システム共同研究講座特任教授 博士(工学)
研究分野: センサ/アクチュエーター工学
研究テーマ: 航空機用非接触ブレーキ(磁性粘性流体ブレーキ/渦電流方式ブレーキ、渦電流ブレーキにおける電力回生と蓄電システム)の開発、航空機用透過型油量計の開発、静電式/磁気式レベルバの開発

(14:10~14:25)

「可視光通信とその航空機装備品システムへの展開」

信州大学航空宇宙システム研究拠点特任教授 半田 志郎 氏



信州大学航空宇宙システム研究拠点
特任教授 工学博士
研究分野: 情報通信工学
研究テーマ: 航空機キャビン内可視光通信に関する研究、移動通信への多値振幅位相変調方式の適用に関する研究、多値振幅位相変調方式の多シンボル遅延検波に関する研究など

(14:30~14:45)

「両面基板を用いた熱的流速センサと航空機への応用」

信州大学航空宇宙システム研究拠点航空機システム部門長 松原 雅春 氏



信州大学航空宇宙システム研究拠点
航空機システム部門長 学術研究院教授(工学系) 博士(工学)
研究分野: 流体工学(乱流・流れの安定性)
研究テーマ: 流れの制御、流体センサの開発、乱流、流れの層流から乱流への遷移

(14:50~15:05)

「磁気光学効果を用いた光プローブ電流センサの開発」

信州大学航空宇宙システム研究拠点基盤技術部門 曾根原 誠 氏



信州大学航空宇宙システム研究拠点 基盤技術部門(人材育成部門を兼務) 学術研究院准教授(工学系) 博士(工学)
研究分野: 電子・電気材料工学、電子デバイス・電子機器、科学教育
研究テーマ: 航空機落雷検知光プローブセンサネットワークの基盤技術開発、航空機用回生ブレーキシステムの技術開発、航空機用電源システムの技術開発、高周波デバイスの開発等

休 憩

【第Ⅱ部】県内外大学等による航空機関連の研究シーズ紹介

15:20~15:25 事業説明

15:25~15:45

テーマ「三次元でとらえる画像処理」

発表者: 南信工科短期大学校 電気・制御技術科 教授 松原 洋一 氏



タカノ(株)、(株)アイシスウエアなどで画像処理システム開発・ソフトウェア開発に従事。2019年信州大学大学院総合工学系研究科博士課程修了後、長野県南信工科短期大学校教授として現在に至る

画像は二次元で考えることがほとんどです。しかし、三次元で考えることで、画像処理の可能性が広がるかもしれません。研究対象としてきた焦点法や、三次元カメラの応用例を紹介します。また、欠陥の三次元構造(凹凸など)を考慮した照明系を用いることで、とらえにくかった欠陥を可視化することが出来るかもしれません。光学系まで含めた画像処理をご紹介します。

15:50~16:10

テーマ「航空宇宙生産技術開発センター ~AI/深層学習, ビッグデータ解析を活用した生産管理の進化」

発表者: 東海国立大学機構 航空宇宙研究教育拠点
航空宇宙生産技術開発センター 研究開発部門長 特任教授 守安 隆 氏 博士(工学)



1983年(現)東芝入社 総合研究所、英エンジンバラ大学 客員研究員、2016年アイシン・インフォテックス 工場支援システム部、2019年より現職

強いモノづくりには、優れた製品を産み出す製品技術と、QCDを向上する生産技術が必要です。航空宇宙分野の生産技術に特化した当センターの研究開発を概観し、AI/深層学習, ビッグデータ解析による生産管理や品質管理, 産業用ロボットの高度化についてご紹介します。

16:15~16:20 閉会

マッチングの流れ

シーズ視聴

テクノ財団
に面会ご希望の旨メール
info-aircraft@tech.or.jp 宛

テクノ財団が調整
面会設定

お問い合わせ

メール: info-aircraft@tech.or.jp
公益財団法人長野県テクノ財団 イノベーション推進部 航空機産業支援室宛
TEL 026-226-8101 担当: 沓掛

